

平成24年度事務事業評価シート（23年度実施事業分）

事業番号	09 02 05	中期総合計画主要施策番号	2-04,5-06	担当課	部・課	林務部信州の木振興課	
事業名	県単林道事業(県単【林道】)				内線	3247	
					E-mail	ringyo@pref.nagano.lg.jp	
実施期間	S34 ~	根拠法令等	林道事業補助金交付要綱第1				
実施方法	市町村へ補助金を交付して実施					国庫・県単	県単独公共

  

事業の概要等	目的(必要性)	特定林道2路線は生活道路や観光の利用もなされており、一般者や観光客の入りこみが多い。しかし、周辺の地形は急峻で雪崩や落石等の危険箇所が多いことから通行の安全を図る。また、周辺山間地域の居住環境の整備等の地域振興の安定が望まれる。				
	対象	特定林道2路線の利用者及び地元住民				
	目指すべき姿	林道の改良を行うことで通行の安全を確保する。 (H25年度までに改良割合を47%とする。)				
	事業内容	市が実施する特定林道改良事業に対し補助する。 (補助率：【県】6/10)				

  

事業コスト	区 分		単位	22年度	23年度	24年度(当初)	23年度事業費の主な内訳 補助金：9,234千円 需要費：1,026千円
	最終予算額 (A)		千円	10,260	10,260	10,260	
	決 算 額 (B)		千円	10,260	10,260		
	B(H24はA)のうち一般財源		千円	10,260	10,260	10,260	
	概 算 人件費	従事する職員数	人	0.05	0.05	0.05	
	概算事業費 (B(H24はA) + C)		千円	10,676	10,673	10,673	
事業実績	成果指標・活動指標内容		単位	22年度	23年度	24年度(見込)	左記以外のH23年度実績 整備率(延長) 50.1% (1,685/3,365 = 0.501) 整備済延長累計の括弧書きは年間整備延長  (効率指標算出率) 概算事業費 / 年間整備延長
	整備済延長累計(活)		m	1,424(70)	1,685(261)	1,730(45)	
	実施箇所数(活)		路線	2	2	2	
	林道改良整備率		%	42.3	50.1	51.4	
	<効率指標(単位当たりコスト等)> 年間整備延長m当たりの事業費		千円/m	153	41	237	

  

事業の成果	事業の目標(H23)		事業成果・評価				評価区分
	H25年度までに改良割合を47%とする全体計画に対し、H23年度末の林道改良目標を44%とする。		平成23年度末の実績は50.1%(114%)であり順調に進んでいる。				b 期待どおり

  

事業の課題	区 分	判 定 ・ 説 明				
	事業ニーズの変化	増加	横ばい	減少	判定の説明 対象路線は開設から相当期間が経過しており、法面の崩壊や落石の危険箇所が数多く見受けられ、改良の必要性は依然として高い。	
	県の関与を見直す余地	余地なし	当面余地なし	余地あり		
	事業改善(有効性・効率性)の余地	余地なし	当面余地なし	余地あり		

  

総合分析等	総合分析 (今後の課題、取組方針等)	事業予算の減少及び法面風化の進行等による事業単価の上昇により、改良延長の実績は減少傾向にあるため、コストの縮減を図ることにより効果の上がる改良事業ができるよう事業主体と協力して事業を実施する必要がある。				
	特記事項					